

# 春号

第148号

## 財団法人 山梨県交通安全協会

発行所 山梨県交通安全活動推進センター TEL (055)-237-7827  
〒400-0064 甲府市下飯田一丁目13-23  
(ホームページ <http://www.yin.or.jp/user/ankyou/>)

- |          |           |            |          |           |
|----------|-----------|------------|----------|-----------|
| 甲府交通安全協会 | 南甲府交通安全協会 | 小笠原交通安全協会  | 韭崎交通安全協会 | 長坂交通安全協会  |
| 鯉沢交通安全協会 | 南部交通安全協会  | 市川交通安全協会   | 石和交通安全協会 | 日下部交通安全協会 |
| 塩山交通安全協会 | 都留交通安全協会  | 富士吉田交通安全協会 | 大月交通安全協会 | 上野原交通安全協会 |

- |                   |                  |                  |              |
|-------------------|------------------|------------------|--------------|
| 自動車安全運転センター山梨県事務所 | 社団法人・山梨県トラック協会   | 山梨県タクシー協会        | 社団法人・山梨県バス協会 |
| 山梨県自動車販売店協会       | 社団法人・日本自動車連盟山梨支部 | 社団法人・山梨県自動車整備振興会 | 山梨県軽自動車協会    |
| 山梨県二輪車安全普及協会      | 山梨県自転車軽自動車商協同組合  | 社団法人・山梨県建設業協会    |              |



# 運転中メールひと文字 事故一生

春の全国交通安全運動

4月6日から15日



入学を控え、横断歩道の渡り方の指導を受ける上野原町立第二保育所の年長組園児ら

—上野原町上野原

### 交通安全カレンダー

- 平成16年
- 4月6日～15日 春の全国交通安全運動
  - 6月 交通安全子供自転車山梨県大会
  - 7月 夏の交通安全防止県民運動
  - 9月 秋の全国交通安全運動
  - 10月 山梨県中学生交通安全弁論大会
  - 12月 年末の交通安全防止県民運動
- 平成17年
- 2月 交通安全推進県民大会

春の全国交通安全運動が四月六日から十五日までの十日間、全国一斉に行われます。この運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を目的としています。

運動の期間中、山梨県内でも、県、県警、交通安全協会をはじめ関係機関・団体が協力して、組織の特性に応じた取り組みで地域に密着した街頭指導や交通安全活動などPR活動を繰り広げ、交通事故防止活動を推進します。

運動の基本を「子供と高齢者の交通事故防止」に定め、重点は①自転車安全利用の推進のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底②運転中の携帯電話使用禁止の徹底③の三点としました。

「安心・安全に暮らせる山梨」を築くため、県民一人ひとりが交通ルールの順守と正しい交通マナーを実践し、交通事故防止に努めましょう。

### 内容紹介

- |      |                      |    |             |
|------|----------------------|----|-------------|
| 2面   | やってみるじゃん！チャレンジ200    | 6面 | 交通安全推進県民大会  |
| 3面   | 交通安全功労者等表彰式、交通安全中央大会 | 7面 | 弁論優秀作品      |
| 4、5面 | 地区安協の活動紹介            | 8面 | 協賛団体の交通安全活動 |

### 交 差 点

宇宙の誕生から五十年前、太陽の誕生から五十億年、地球の誕生から四十五億年。これに対し人類の誕生は四百四十万年前といわれ、宇宙や地球の歴史から見れば人類の歴史はほんの一ページに充たないものです。自動車は、今から百十六年前、ドイツの技術者ダイムラーとベンツにより発明生産されました。この自動車は日本国内で一般に普及したのは、昭和四十年代に入ってからで、わずか四十年前のことです。人類の歴史のほんの一部でしかない車社会は、人々に多大な富と繁栄をもたらせてくれた反面、自然破壊の問題を引き起こし、人心を変えてしまいました。今では、交通事故によって人が死傷することに慣れてしまい、大きな事故があっても人は驚かなくなり、同じ過ちが毎日繰り返り返されています。特に酒気帯び運転による事故が後を絶たないのはなぜでしょうか。各種の法令の新設・改正で飲酒運転とこれに基づく事故などに対する刑罰の強化が図られたにもかかわらず、この種の違反・事故はそれほど減っていないのはなぜでしょうか。昨年、山梨県内で免許取り消し処分を受けた人は四百三十六人で前年比百四十三人増え、その大半に飲酒が関わっています。山梨県内では客をもてなすのに酒類を提供するのが慣例化しています。車を運転する人に酒を出すことがこの種の犯罪を助長させることを、より多くの人に自覚してもらふ必要があるのではないのでしょうか。

山梨は事故死者増加率が全国ワースト3位

# 交通弱者の安全対策に重点

## 県警 “出前”教室活用を呼び掛け



富士吉田第一保育園 (写真上) と田富小 (同下) での県警「さちかぜ号」による交通安全教室

平成十四年中における県内の交通事故死者数は、減少率全国ワースト三位でしたが、昨年は交通事故発生件数七千六百九十六件、死者数九十九人、負傷者一万二千二百二十三人といずれも増加に転じ、特に死者数は前年比増加率が全国ワースト三位という厳しい結果となった。

さらに、車両などの損壊だけでなく物損交通事故を含めると、県内の交通事故件数は、二万七千五百八十五件発生しており、これは県民約十人に一人が交通事故に遭っていることになり、このように交通事故は、県民生活の最も身近な危険であるため、警察はあらゆる年代層での交通事故を防止するための各種対策を行ってまいります。特に交通弱者とされている子どもや高齢者の安全対策に重点を置くことといたします。

交通安全意識を持って行動しなければ自身で安全を確保することはできませんので、多発する交通弱者の死亡事故に歯止めをかけるためにも、昭和五十四年十二月から、県警本部交通安全企画課に交通安全教育車「さちかぜ号」を配置し、交通弱者の集う場所に出向き、よりよき交通社会人の育成」を重点にした交通安全講話などを実施しております。

「さちかぜ号」は、中型マイクロバスを改造してステーションを設置し、県内の幼稚園、保育園、小学校、母親学級、地区老人クラブ、各種イベント会場を巡回して、受講者の年齢や知識に応じて各種放送設備、腹話術人形、人形劇セット、手用品、衝突実験装置、ミニ信号機セット、着ぐるみ人形、各種検査機器および各種プロジェクター装置などを活用しながら、基本的な交通ルールとマナーを指導しています。

特に子どもや高齢者に対する交通安全教育は、反復実施することが肝要なため、受講者が楽しみながら印象に残る交通安全講話を心掛けて好評を得ています。

こうした「出前式交通安全教室」の開催希望があまりしつたため、管轄警察署の交通安全課に申し込んでいただければ県内の隅々にまで出向きますので、気軽に声を掛けてください。

# 無事故・無違反に挑戦

### やってみるじゃん！チャレンジ200

1チーム5人

「チャレンジ200」は、「守ろう！交通ルール 高めよう！交通マナー みんなの約束！無事故・無違反」を合言葉に、一チーム五人で参加して二百日間の無事故・無違反を実践する交通安全運動です。

この運動に参加して五人全員が無事故・無違反を達成したチームは、三十万円の旅行券やリニア試乗などの豪華賞品が当たります。

家族・友人・地域・職場などでチームをつくり、セーフティドライブにチャレンジしてください。



### 安全のために

特に、負傷者数は、二年連続して一万人を超えていて、実に県民の九十人に一人

## 安全で快適な交通社会の実現

県警交通部長

飯野 昇二



昨年の交通事故による死者数は、全国では昭和三十二年以来四十六年ぶりに八千人を下回って七千七百二人となりましたが、本県においては残念なことに、前年に比べ十九人も増加して九十人となり、死者の増加率は全国ワースト第三位、人口十万人当たりの死者数では全国ワースト第一位でした。

事故発生件数・負傷者も、それぞれ七千六百九十六件、一万二千二百二十三人と昭和二十五年からの本県統計史上最悪を記録したところと見えます。

このような状況の中で、県内の交通事故の特徴を見ると、高齢者が関係する事故が増加し、事故死者数全体に占める割合が高くなっています。

〇事故死者のシートベルトの着用

このため、山梨県警察は、今年度の活動方針を「県民のための警察」として、業務を推進する重点施策の一つに「交通死亡事故の抑止」を掲げ、交通安全の実現を目指すために、今後ともご理解、ご協力をお願い申し上げます。

〇悪質な飲酒運転や速度違反の事故が依然として発生している

〇交差点・カーブでの事故が全事故の半数以上を占めている

〇悪質な飲酒運転や速度違反の事故が依然として発生している

〇交差点・カーブでの事故が全事故の半数以上を占めている



「チャレンジ200」達成チームには、抽選でリニア試乗が当たる

お問い合わせ先  
山梨県民生活課内  
セーフティドライブ・チャレンジ作戦実行委員会  
電話055・223・1353  
ファクス055・223・1354

☆応募資格  
運転免許(国内免許)を持つ県内在住または県内在勤者  
☆参加料  
一チーム三千五百円(一人七百元)。全額を運転記録証明書に申請し充当。  
☆受付期間  
四月十六日～五月三十一日  
☆申し込み方法  
県の各地域振興局、市町村、警察署などの窓口においてある申込用紙に必要事項を記入し、実行委員会または、各地域振興局まで郵送か、持参のうえお申し込みください。  
☆問い合わせ先  
山梨県民生活課内  
セーフティドライブ・チャレンジ作戦実行委員会  
電話055・223・1353  
ファクス055・223・1354

自動車や原付自転車には必ず自賠責保険と任意の自動車保険をつけましょう

損害保険代理店  
株式会社 **たいよう共済山梨支店**  
甲府市丸の内二丁目32-13  
日東ビル4階  
TEL055-228-0691

# 緑十字金章に伊藤・小俣氏

## 第44回交通安全国民運動中央大会 県内から7人5団体が受章



交通安全功労者や優良運転者に記念品などを贈った表彰式  
＝南アルプス市の桃源文化会館

山梨県警、県交通安全協会は二月二十日、南アルプス市の桃源文化会館で平成十五年交通安全功労者・団体の表彰式を行いました。

表彰式では、長年交通事故防止に功績のあった交通功労者や交通安全団体、長年無事故・無違反で他のドライバーの模範となっている優良運転者ら、三十五団体、一事業所、四百六十七人に感謝状と表彰状、記念品が贈られました。

交通安全功労者 伊藤重忠(県安協副会長・長坂交通安全協会会長) 小俣宇八(県バス協会会長) 三枝力(交通安全協会) 天野雷太(交通安全協会) 千野武勇(交通安全協会) 羽田忠一(交通安全協会) 杉本家康(交通安全協会)

優良事業所 山英建設 優良安全運転管理者協議会 上野原安全運転管理者協議会

交通安全功労者 三枝力(県安協理事・石和交通安全協会会長) 天野雷太(県安協副会長・富士吉田交通安全協会副会長) 千野武勇(県安協副会長) 羽田忠一(県安協副会長) 杉本家康(県安協副会長)

交通安全功労者 伊藤重忠(県安協副会長・長坂交通安全協会会長) 小俣宇八(県バス協会会長) 三枝力(交通安全協会) 天野雷太(交通安全協会) 千野武勇(交通安全協会) 羽田忠一(交通安全協会) 杉本家康(交通安全協会)

# 優秀安協に甲府、鯉沢 優良賞は南甲府、小笠原

平成十五年 交通安全表彰式

交通安全協会長連名表彰▽優良交通安全協会優秀賞 甲府交通安全協会、鯉沢交通安全協会▽同優良賞 南甲府交通安全協会、小笠原交通安全協会▽交通安全功労者 櫻林源治、清水修一(甲府)八巻一夫、大須賀政洋(南甲府)天野勇升(鯉沢)倉澤洋一(富士吉田)上條久春(大月)菱山フジエ(上野原)堀内中忠良、保坂亨(長坂)長田喜陽、野田嘉国、伴野孝春、依田佳也、遠藤今朝美(鯉沢)望月藤一、佐野満雄、望月信弘、遠藤初江、佐野久司(南甲府)石原晴美、深沢義文、松野伸哉、小澤賢、村松百年、相川二三夫、竹内武彦(市川)坂爪妙子、中川孝雄、早川孝雄、樋川保子、土屋邦彦、宮川武仁(石和)清水孝夫、大澤幹孝、宮澤豊、遠藤正仁(日下部)保坂泰雄、深澤仁、古屋秀一、三森清、沢登一隆(塩山)太田一、小笠原久子、深澤うめ子、杉本源子、志村美治(都留)高村忠久、有賀政行、古澤善次、渡辺幸雄、中村一彦、三浦佐恵子、小林清澄、渡辺秀夫(富士吉田)清水雄二、後藤慶家、鈴木義介、渡邊行夫(大月)鈴木香、山崎武雄、河内桂、大田田政司(上野原)古屋俊仁、高橋義典(県安協)▽優良運転者 小林政行、小林征彦、中嶋福一、眞島眞貴、竹之内男、望月武、朝比奈民雄、原野勇、佐野保幸、佐野敏明、杉山みゆき、望月秀樹、若林正規、渡辺一、武井良江、鍋田達、入月幹夫(南甲府)依田勝、丹沢義彦、一瀬廣、河西常元、雨宮るり子、青柳健太郎、伊井美香子、齊藤英一、芦沢壽雄、小林美枝子、前嶋千秀、小林嘉

健児、飯倉征男、河野英三、中山有貞次郎、雨宮健三、伊東春美、山田丁、鈴木満(甲府)内山勝三、名取正三、佐野秀子、石原行彦、藤本泰子、有泉ハツエ(南甲府)新津忠秀、石原栄治、新津雄二、駒形和雄(小笠原)細川富士夫、幡野喜一、加藤正次、坂本恵美子(鯉沢)高柳二元、井出哲夫(長坂)依田勝美、清水一光(鯉沢)小林衛、田中省吾(南甲府)鷹野稔、伊藤七子(市川)河野うめ子、堀内始、北野正晴、市川七津恵(石和)丹澤輝夫(日下部)大村治、廣川千代江(塩山)渡邊長重、郷田和美(都留)坂本丑昭、井出新助、後藤公彦、梶原篤、渡辺佐利美、宮下高一(富士吉田)中島清治、浅川実(大月)尾形幸三、佐藤隆輝(上野原)植原一郎、鈴木靖之(県トラック)秋山操六、宮下政秋、鈴木正雄(県バス)国井哲夫(県タクシ)坂本貞金(県身障者)宮崎典頼、吉田邦男、井上隆、飯塚治之(県二推)

優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会

優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会

優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会



伊藤 重忠氏



三枝 力氏



千野 武勇氏



羽田 忠一氏



小俣 宇八氏



天野 雷太氏



杉本 家康氏



三枝 力氏

第四十四回交通安全国民運動中央大会が一月十五日、十六日の二日間、東京で開かれ、山梨県から交通安全賞章緑十字金章・銀章の受章者や交通安全功労団体の代表者らが参加しました。

大会二日目は、千代田区の「日比谷公会堂」で常陸宮・同妃殿下のご臨席のもと小泉純一郎内閣総理大臣をはじめ多くの関係大臣らの出席の中、本大会が開催されました。

お言葉を述べられ、続いて小泉内閣総理大臣、衆参両議院議長ならびに国家公安委員会委員長から祝辞を受けました。

引き続き、表彰が行われました。最後に大会宣言を満場一致で採択し、大会を終りました。

山梨県関係で表彰を受けた方は次の通りです(敬称略)。

優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会

優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会 優良交通安全協会 長坂交通安全協会

市原刑務所を視察した婦人部員ら



### 交通刑務所の実態を視察

○…南 甲 府

南甲府交通安全協会(山下譲二会長)婦人部(岡恵美子部長)は1月23日、市原刑務所(千葉県市原市)を視察しました。

交通刑務所の施設と交通犯罪者の実態を認識し、今後の地域・家庭での交通安全活動に役立てることを目的にしたもので、26人が参加しました。視察では刑務所担当者から、市原刑務所は全国唯一の交通刑務所であり、交通事故など交通犯罪で刑期の確定した人を収容して矯正教育を行っている国の施設であること、飲酒運転・ひき逃げの受刑者が多く、現在収容能力を超えていて、施設を増設中といった説明を受けました。

また同安協は1月9日、甲府市の住吉神社で、管内の交通関係機関・団体の60人が参加して交通安全祈願祭を行いました。

# 無謀運転絶滅に誓い新た

中央自動車道守る  
交通規制室で研修  
○…石 和  
石和交通安全協会(三枝力会長)一宮支部女性部(樋川安子部長)は二月二十五日、中央自動車道を管理する「国土交通省東京管理局西局」で研修をしました。



高速道路の実態を学んだ女性部研修

女性部員ら二十五人が参加。一宮町管内は、東西に中央自動車道が走り、観光シーズンを含め県外車の通行も多いため、高速道路の交通安全を確保する必要がある。研修では、道路設備、交通安全活動の重要性などについて説明を受けた。参加者は高速道路に対する認識を新たにするとともに、今後の交通安全活動に役立てることを考えている。



交通事故減少を祈願する参加者

交通安全祈願  
○…日 下 部  
日下部交通安全協会(天野経廣会長)は、警察署や安管協議会、交通安全母の会、市



交通事故抑止を誓った交通安全祈願祭

町村交通指導員と一月十五日、山梨市の差出磯大嶽山神社で職員百人が参加して交通安全祈願祭を行いました。

管内の昨年の人身事故は件数・傷者ともに大幅に減少したものの死者が一人増加したこと、相互に連携して地域の交通事故を減少させることを誓い合いました。

式典では、関係者が連携、協力して、多発する交通事故の抑止を図ることを誓い合いました。神事後、会長、婦人部長、署長があいさつし、参加者は相互に連携、協力して地域の交通事故防止、交通安全思想の啓発普及などを推進していくことを確認しました。昨年、管内の交通事故死者は二人と、一人増加し、発生件数、負傷者数についても大幅に増加しました。

武田の史跡が数多くあり、「甲州の鎌倉」ともいわれる塩山。その歴史と伝統に輝く塩山交通安全協会の前身は、記録によると昭和十七年十月、山梨交通安全協会の下部組織として塩山支部が発足。そして警察署単位に整理され、警察署と同一の名称を冠した塩山支部となりました。

各支部は警察署や県安協と緊密な連携をとり、また市町村をはじめ地域の交通安全関係諸団体と協調して、交通安全運動をはじめ、交通安全のための諸活動を活発に行ってきた。しかし交通情勢が年々悪化するなかで、各地域の実態に対応して各支部の活動をさらに強めるためには、各支部単位交通安全協会として独立して活動することが、より効果的であるとの考え方が強まりました。このため昭和三十八年四月、塩山支部は発展的に解散し、それぞれ独立し塩山交通安全協会となり現在に至っています。

塩山交通安全協会会長 橋爪 進  
場を生かし、高齢者や子どもに対してやさしく、きめ細かい保護誘導活動や呼び掛けを地道に行っており、私たちにとりましても大変心強いかがりです。役員や会員の皆さま方に対して、深く感謝を表す次第です。今後も、婦人部会長を中心に一致協力し、家庭はもとより、地域に根差した積極的な交通安全活動を展開して、交通安全の

輪を家庭から街いっばいに繰り広げていただけるものと期待しているところ。さて、最近の交通情勢は、運転免許人口や車両交通量が年々増加するなかで、依然として交通事故の増加傾向が続き、当安協管内でも人身事故件数が、前年比で約二三%も増加しています。

交通安全に努力しますのでご支援、ご協力をお願いします。

飲酒運転追放の店  
プレートを個別配布  
○…甲 府  
甲府交通安全協会(保坂輝行会長)は、年末年始は飲酒の機会も多くなり違反や交通事故の多発が懸念されることから、城東支部、飯田支部、千塚支部、敷島支部の飲食店を個別訪問して「飲酒運転追放の店」と書かれたプレートと、飲酒運転厳禁のチラシを配布して、来客者に交通安全を呼び掛けてもらいました。

交通安全の抑止  
地域挙げて推進  
○…塩 山  
塩山交通安全協会(橋爪進会長)は一月二十一日、塩山市の菅田天神社で、警察署員と交通安全協会の役員六十人が参加して交通安全祈願祭を行いました。

## 交通安全意識は家庭が



交通安全意識は家庭が  
交通安全意識は家庭が  
交通安全意識は家庭が

地球環境にやさしく  
天然ガス自動車使用  
ISO9002 認証取得 (申請中)  
松本引越センター  
山梨営業所  
TEL.055-240-3150  
0120-22-0222  
中巨摩郡玉穂町西新居330-7

# 新入学児童を守ろう

## 15地区安協の活動紹介

### 新入学児童に 実地交通指導

○：葦崎

葦崎交通安全協会（深沢正樹会長）は、今年小学校へ入学予定の園児を対象に交通指導教室を実施しています。二月十九日に葦崎市立東保育園の八十五人に警察官、葦崎市交通指導員が信号機や横断歩道などの正しい渡り方について指導し、周辺の道路を利用して、実地訓練を行いました。



実際の道路で渡り方を学ぶ新入学児童

導教室を実施しています。

二月十九日に葦崎市立東保育園の八十五人に警察官、葦崎市交通指導員が信号機や横断歩道などの正しい渡り方について指導し、周辺の道路を利用して、実地訓練を行いました。

### 新入学児童が 交通安全学ぶ

○：富士吉田

富士吉田交通安全協会（湯山喜六会長）は二月二十七日、四月に小学校へ入学する管内の保育園・幼稚園の園児を対象に、富士五湖文化ホールで、



楽しく交通ルールを学ぶ新入学児童ら

信号機の見方や道路の渡り方など交通安全について理解してもらったための教室を開きました。

### 交通安全活動功労 2団体53人を表彰

○：大月

二月十六日には交通安全功労者・優良運転者表彰式を開き、管内で交通安全のために地道な活動を重ねた個人と長年にわたる無事故・無違反の優良運転者を表彰しました。



大月安協による交通安全功労者の表彰式

大月交通安全協会（山下道男会長）は一月十五日、大月市民会館で平成十五年度表彰式を行い、交通安全活動に功労のあった二団体と五十三人を表彰しました。



のぼり旗を設置する上野原安協小管支部役員

### 「スリップ注意」 のぼり旗を設置

○：上野原

上野原交通安全協会（和田

また同日、三嶋神社で平成十六年交通安全祈願祭を執り行い、安協会長、警察署長、市長、各関係団体役員が今年の交通安全を祈願しました。

### 南アルプス市の 事故減少を祈願

○：小笠原

小笠原交通安全協会（切刀長夫会長代行）は一月十日、笠原神社（小笠原）で、交通安全を祈願しました。



交通安全を祈る参加者

### 南アルプス市の 事故減少を祈願

○：小笠原

小笠原交通安全協会（切刀長夫会長代行）は一月十日、笠原神社（小笠原）で、交通安全を祈願しました。

### 合同キャンペーン

○：諏沢・市川

諏沢交通安全協会（深沢豊会長）と市川交通安全協会（八木吉治会長）は、年末の交通安全を祈願しました。



合同で実施した街頭キャンペーン

### 交通安全防止へ 合同キャンペーン

○：諏沢・市川

諏沢交通安全協会（深沢豊会長）と市川交通安全協会（八木吉治会長）は、年末の交通安全を祈願しました。

### 交通安全防止へ 合同キャンペーン

○：諏沢・市川

諏沢交通安全協会（深沢豊会長）と市川交通安全協会（八木吉治会長）は、年末の交通安全を祈願しました。



### 井上莉紗さんら5人 交通安全絵画で表彰

○：都留

都留交通安全協会（石原滋会長）は、広く交通安全運動をPRするため、管内の小・中学生を対象に交通安全の絵画を募集し、最優秀作品を、秋の全国交通安全運動「期間中に、都留市谷村第一小学校前の道路に面した壁へ壁画を作成しました。

また同支部は、児童を交通事故から守る運動も積極的に推進しており、通学路上に「学童多し注意」の幕を掲出して、ドライバーに注意を促しました。

一月十七日、都留市Y.L.O会館で行われた「交通安全功労者・優良運転者等表彰式」の席上、石原安協会長と落合警察署長から最優秀者の秋山

### 早めの点灯 看板でPR

○：南部

南部交通安全協会（依田倉目）は、年末の交通事故防止県民運動で、各支部での活動強化を図りました。



「早めの点灯」を呼び掛ける看板に設置、また、「加害者にも被害者にもならない」をスローガンに支部作成のチラシを配布して交通安全意識の高揚を図りました。

一月十五日、三珠町の熊野神社で、町村長をはじめ交通関係者七十名が参加して今年一年間の無事故を祈願しました。

表彰された絵画コンクール成績上位者

小学校六年生、井上莉紗さんほか優秀者四人に表彰状が手渡されました。

### 松本俊介君が 事故状況分析

○：長坂

長坂交通安全協会（伊藤重忠会長）管内の高根西小学校六年松本俊介君は、高根町内を国道141号が縦断し、観光客も多いことから人身事故発生件数が長坂管内でも高い割合を占めていることを知り、どうにかして事故を

防止したいと、月別では「観光客が増える夏、道路が凍結する冬に事故が多い」とし、「ブレーキ操作ミスや脇見運転など、不注意による事故が多い」などと事故傾向を分析しました。同安協はこの分析内容を交通安全教室などで役立てることにしています。



分析結果を報告する松本俊介君

### 高い無事故率

早く優しい地元のための教習  
富士吉田交通安全協会経営  
山梨県公安委員会指定

### 岳麓自動車 教習所

富士吉田市新西原5-1  
☎0555-22-1689  
普一・二、大型一・二、大特、けん引  
自二（合宿施設有）



32年間にわたり街頭に立ち続ける山口甲三さん

### 89歳山口さん(甲府)表彰

#### 街頭で交通安全指導32年

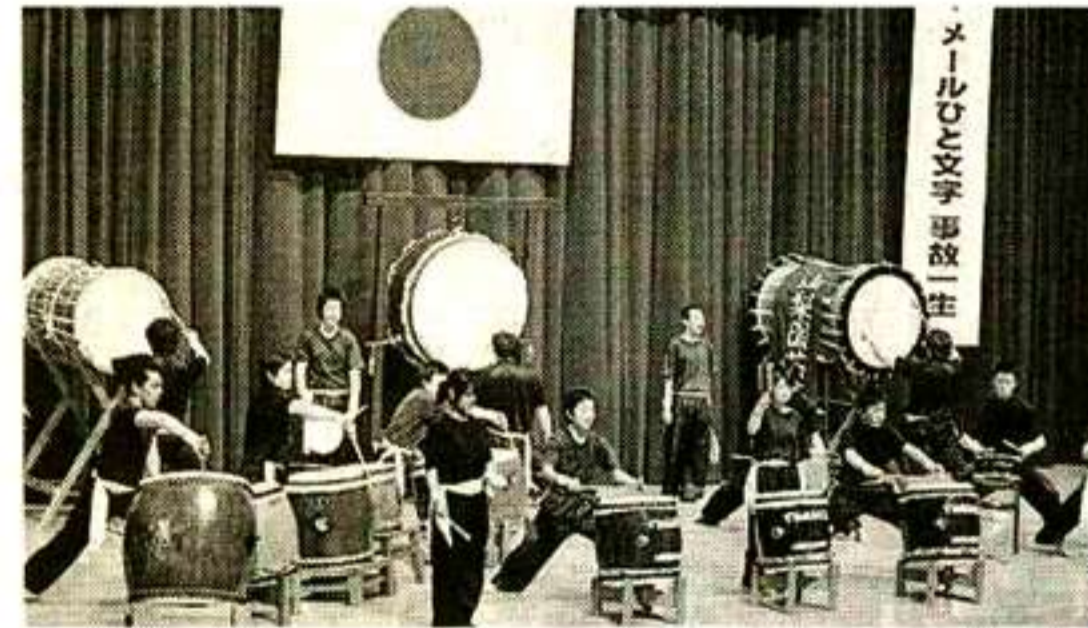
甲府署は三月四日、三十二年間にわたって街頭で交通安全指導を続けている甲府交通安全協会池田支部役員山口甲三さんに感謝状を贈りました。山口さんは八十九歳で、「現役」の安協役員としては県内最高齢で、全国的に見ても最高齢とみられます。「交通事故撲滅へ、これからも頑張る」と意欲をみせています。山口さんは運転免許を取った一九七二年に安協に入会し、日課となっているケラウン・ドゴルフやゲートボールが健康の秘けつで、現在も移動するときは乗用車のハンドルを握る現役ドライバー。安協活動のほかにも妻末枝さん(八二)と地域活動に積極的に参加し、速さの違いを体験する「歩行者横断トレーナー」の体験を行い大勢の人が参加しました。

## 5つの推進事項を採択

### 官民一体の対策を推進

#### 交通安全推進大会

平成十六年交通安全推進大会が山梨県・山梨県警察本部・山梨県交通対策推進協議会・山梨県交通安全協会の共催により二月二十日、南アルプス市の桃源文化会館で開かれました。大会には山本栄彦知事、金山泰介県警本部長、山下道男県交通安全協会副会長、高野剛県議会議長、鶴田美枝県公安委員長、杉原初男県教育次長をはじめ関係者約七百人が参加しました。今年は大前にアモンストレーションとして車の速度をランプの点灯に置き換え、人が実際に横断して、車と人の



### 交通安全推進県民大会の交通安全宣言

悲惨な交通事故をなくすことは、県民すべての願いであります。こうした願いと努力にもかかわらず、平成十五年中における、県内の交通事故による死者数は90人で、前年より19人増加し、交通事故発生件数・傷者数も依然として、高い水準で推移しており、厳しい交通情勢にあります。ここに、平成十六年交通安全推進県民大会を開催するに当たり、生命の尊さと交通事故の重大性を深く認識し、安全で快適な交通社会にするため、関係機関・団体をはじめ道路交通の場に参加する全ての人々と協力し、県内の地域・家庭・学校・職場において、次の諸対策を強力に推進することを誓います。

- 高齢者と子どもの交通事故防止の推進
- シートベルトとチャイルドシートの着用の推進
- 運転中の携帯電話使用禁止活動の推進
- 早めのライト点灯運動の推進
- 飲酒運転等悪質・危険な運転の追放運動の推進

以上、宣言します。  
平成十六年2月20日  
平成十六年交通安全推進県民大会

平成十五年中の県内における交通事故の発生状況は、人身事故件数七千六百九十六件(前年比百六十二件減)、死者数九十九人(前年比十九人増)、傷者数一万二千二百三十三人(前年比百一十一人増)となっており、事故件数については、前年を若干下回ったものの、死者数と傷者数は増加し、特に死者数にあっては、昨年を大きく上回るなど依然として厳しい交通情勢となっております。また、交通事故死者については、依然として高齢者の比率が高く、全死者の三七%を占め、今後は高齢者の交通事故防止を中心とした諸対策を重点的に実施していく必要があります。

### 高年齢者の事故防止重点

県交通安全協会は、こうした厳しい交通情勢を踏まえた対策をさらに強力に推進するとともに、今後、は人の命の尊さを基本理念とし、安全で安心、かつ、快適な車社会の実現を目指すため、新たな視点の下にさらなる努力を傾注していくこととします。

このため、各地区交通安全協会をはじめ、県・県警など関係機関・団体と一層緊密な連携の下に、本年度の活動重点を①高齢者の交通事故防止活動、特に反射材の普及の徹底②シートベルトの着用とチャイルドシートにおける携帯の徹底③運転中における携帯電話を使用しない運動の徹底④飲酒運転追放活動の推進⑤若者による無謀運転及び暴走族の追放活動の推進⑥歩行者・自転車利用者の交通マナーアップ活動の推進⑦この交通安全事故防止活動の徹底の七項目として諸事業を強力に推進していきます。

### 県安協平成16年度事業計画

- (1)各種交通安全教育の推進  
— 車社会に参加する全県民を対象に、交通のルールとマナーを自ら順守する気運を醸成するため、平成十年に国家公安委員会が策定した「交通安全教育指針」に基づき、地域、家庭、職域、学校および出所受刑者ら県民各層を対象とした効果的な交通安全教育を積極的に推進する。特に高齢者に対する交通安全教育の徹底を図る。
- (2)各種交通安全運動等の実施  
— 関係機関・団体と協力し、春秋二回の全国交通安全運動、春の連休時における交通安全対策、夏および年末年始の交通安全防止県民運動などを積極的かつ効果的に推進する。
- (3)交通安全推進県民大会の開催  
— 県・県警および各種関係機関・団体と一層の連携を図り、県民の交通安全意識の高揚を図るため、平成十六年度においても引き続き関係機関・団体の総力を結集した「平成十七年交通安全推進県民大会」を開催する。
- (4)各種表彰及び感謝状の贈呈等の実施
- (5)広報、啓発活動の推進
- (6)地区交通安全協会の会員に対するメリット制度の運用への支援
- (7)自転車安全対策の推進
- (8)二輪車安全対策の推進
- (9)交通安全論大会の開催  
— 将来、車社会をなう中学生を対象に人命の尊さや交通事故防止についての意識の高揚を図るため「第四十六回山梨県中学生交通安全論大会」を開催する。
- (10)交通安全協会婦人部の活動強化および青年部の育成と交通ボランティア制度の充実強化
- (11)各地区交通安全協会に対する助成
- (12)身体に障害を持つ運転者及び歩行者等に対する交通安全対策などへの支援
- (13)交通安全対策に向けた調査研究等の実施
- (14)反射材等の普及及び着用の促進
- (15)交通安全活動従事者傷害保険事業および交通災害見舞金制度などの運用
- (16)交通安全活動に対する支援
- (17)交通安全協会の在り方についての調査研究
- (18)インターネットによる当法人のウェブサイトによる当

★各種の免許(大型・普通・大特・けん引の各第一種、第二種免許及び普通二輪免許)の取得ができます。

★早朝・夕方・日曜その他あなたの生活条件に合わせた教習が受けられます。

財団法人  
山梨県交通安全協会経営

公認 山梨自動車学校

南アルプス市野牛島1828  
(免許センター内)  
TEL(055)285-0752



歩行者横断トレーナー

高齢者疑似体験セット



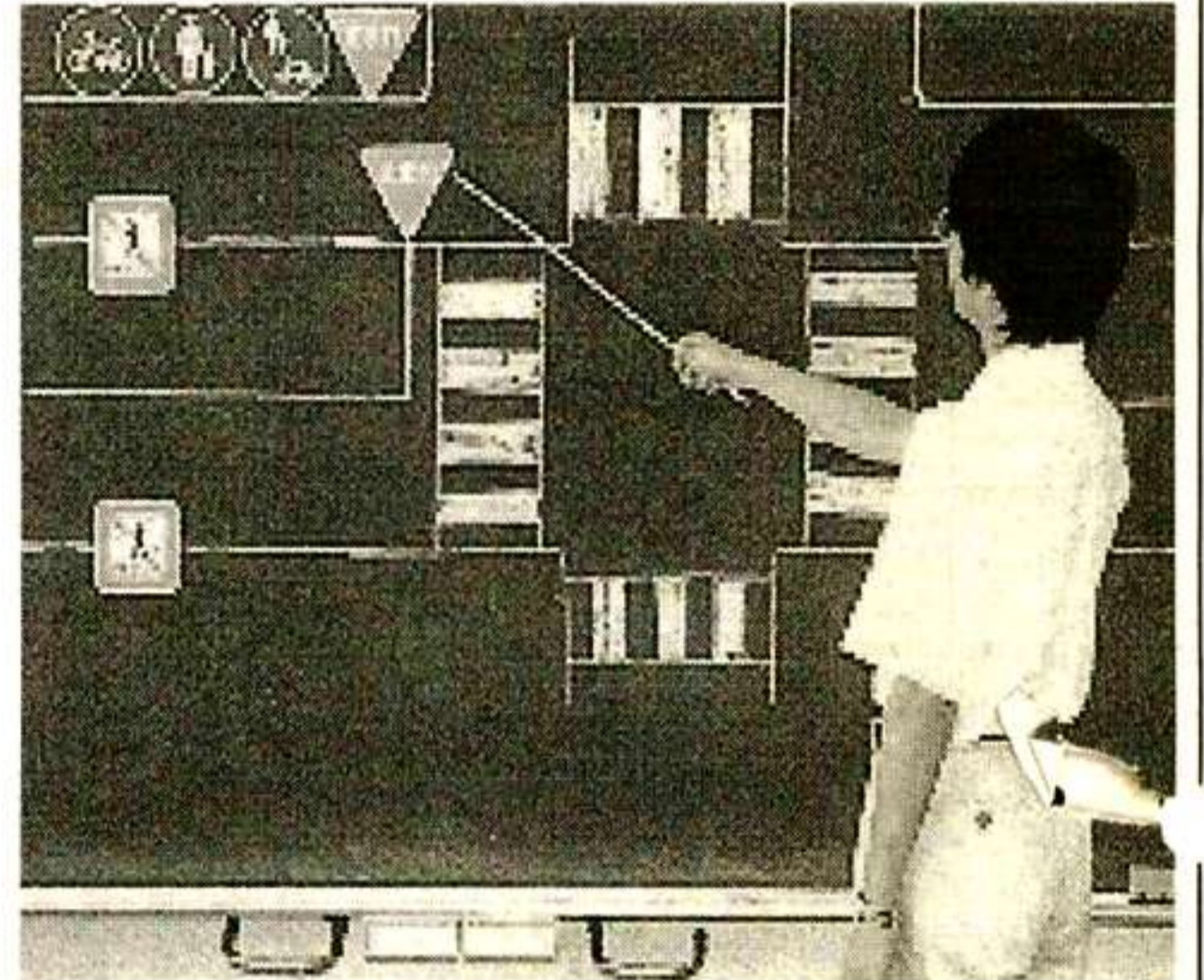
山梨県交通安全協会は、安全でやすらぎのある交通社会の実現を目指し、各種の交通安全活動に取り組んでいます。  
当協会では参加・体験・実践型の交通安全教育を推進するため、安全教育に必要な資器材などを準備し、無料で貸し出しを行っています。  
地域・職場・学校などで行われる各種交通安全教室などでご活用ください。貸し出しについての問い合わせは県交通安全協会事務局（電話055・237・7827）まで、ご連絡ください。

貸出資器材

資器材名	使用効果・方法等
歩行者横断トレーナー (人と車の速さの違い)	・車の速度をランプの点灯に置き換え歩行者が実際に横断し、車と歩行者の速さの違いを疑似体験できる装置です。
衝突(巻き込み)試験装置	・人形を使い、自動車事故の瞬間を目の前で見ることにより、交通事故の恐ろしさを知り、事故に対する注意を深めていただくための教育器材です。 ・大型車の左折による、巻き込み事故の実験にも使用できます。
高齢者疑似体験セット	・自分の体に制限を加える部品を付け、高齢者の身体能力を理解しどの様に察知し行動できるものなのかを理解する器材です。
交通ルール教材	・黒板に交差点・道路等が印刷してあり、マグネット付きの標識を使って交通ルール等指導します。
反射材視認機(普及型)	・反射材に視認機からの光をあて輝度の相違や材質の違いを比較します。
マスコットぬいぐるみ	・パンダ、クマ、うさぎぬいぐるみを交通安全イベント等にご利用ください。
シートベルトコンビンサー	・衝突の際の衝撃及びシートベルト着用の効果を体験できます。 ・国中地区は甲府警察署、東部・富士五湖地区は富士吉田警察署で保管しています。

安全教育資器材  
学校・職場で活用を

山梨県安協が  
無料貸し出し



交通ルール教材



衝突(巻き込み)試験装置

「失ってから気が付くなんて、もう何も意味がないし、価値もない。『頑張れ』なんて言わなければ良かった。」  
親戚のおばさんは、交通事故で亡くした息子の死を、自分の責任のように責め立てました。結婚も決まり、正月返上で仕事をすると言う電話に對して、おばさんは、「大切な家族ができるのだから、精一杯頑張らなさい。」と言ったそうです。別に深い意味を持った言葉ではありませんでした。でも、それが、賢一兄ちゃんとの最後の会話だったのです。夜勤明けの疲れから、居眠り運転で橋の欄干にぶつかり二度と帰らぬ人となってしまった、賢一兄ちゃん。身も心も凍える、寒い冬の朝の出来事でした。おばさんをはじめ、賢一兄ちゃんの家族は、気が狂わんばかりに泣き叫びました。それを見ていた私は、一人の人間の命の重さと、それにかかわる家族の精神的な苦しみに、痛いほど強く考えさせられました。

この頃では、交通戦争といわれるくらい、交通事故による死傷者の数は、激増しています。新聞に目もやっても、毎日、交通事故の記事が目につきます。特にダンクカーが横断歩道に突っ込んできて、無惨に子供をひき殺したとか、酔っ払い運転で民家に飛び込んだとか、若者が、無免許で運転して暴走し、歩行者を死傷させたなど、社会の常識からみても信じられない事故が目立っています。

県中学生交通安全弁論大会の優秀作品

私はきつと忘れない

山梨学院大 本田 友里恵  
附属中2年



とができません。つまり、その便利さとひきかえに、「生命の危険」をさらしている事を忘れてはいけません。私達の父も通勤で、車を運転していましたが、「危ない」と思う事が何度もあったそうです。そんな事から、我家では、朝は

特に、心にも時間にも、余裕を持つよう心がけています。時間が無く、あせると思わぬ落とし穴があるものです。私も通学の時に何度も見かけましたが、四つ角で、明らかに青信号に変わったので、渡ろうとすると、横断歩道に猛スピードで右折して、突っ込んでくる車があるので、きつと時間がなく、心があせっているのです。車の運転も荒々しく思えます。  
毎朝、家族の明るい声が、父を見送っています。「お父さん、気をつけてね。行ってらっしゃい。」  
一人暮らしだった賢一兄ちゃんにも、声をかけてあげる家族がいたら、心に余裕ができて、事故を防ぐことができただけでしょうか？ どんなに問いかけても、答えは見つかりません。ただ、残された家族は、深い悲しみと、後悔だけがつのり、明るかった家庭が、一転して暗い闇へと突き落とされてしまったのです。  
この世にある命は、地球よりも重く、何ものにも代えられない大切なものです。愛する人を悲しませてはいけません。だからこそ、一人一人が、心にも体にも、時間にも、余裕を持って、交通ルールを守ってほしいと思います。  
葬式で、みんなが流した涙の意味を、私はきつと忘れません。季節はめぐり、枯れ色だった愛宕山が緑一色に染まっています。おばさんの心にも、この季節が届くのでしょうか？



無電柱化が進めば景観も美しくなる

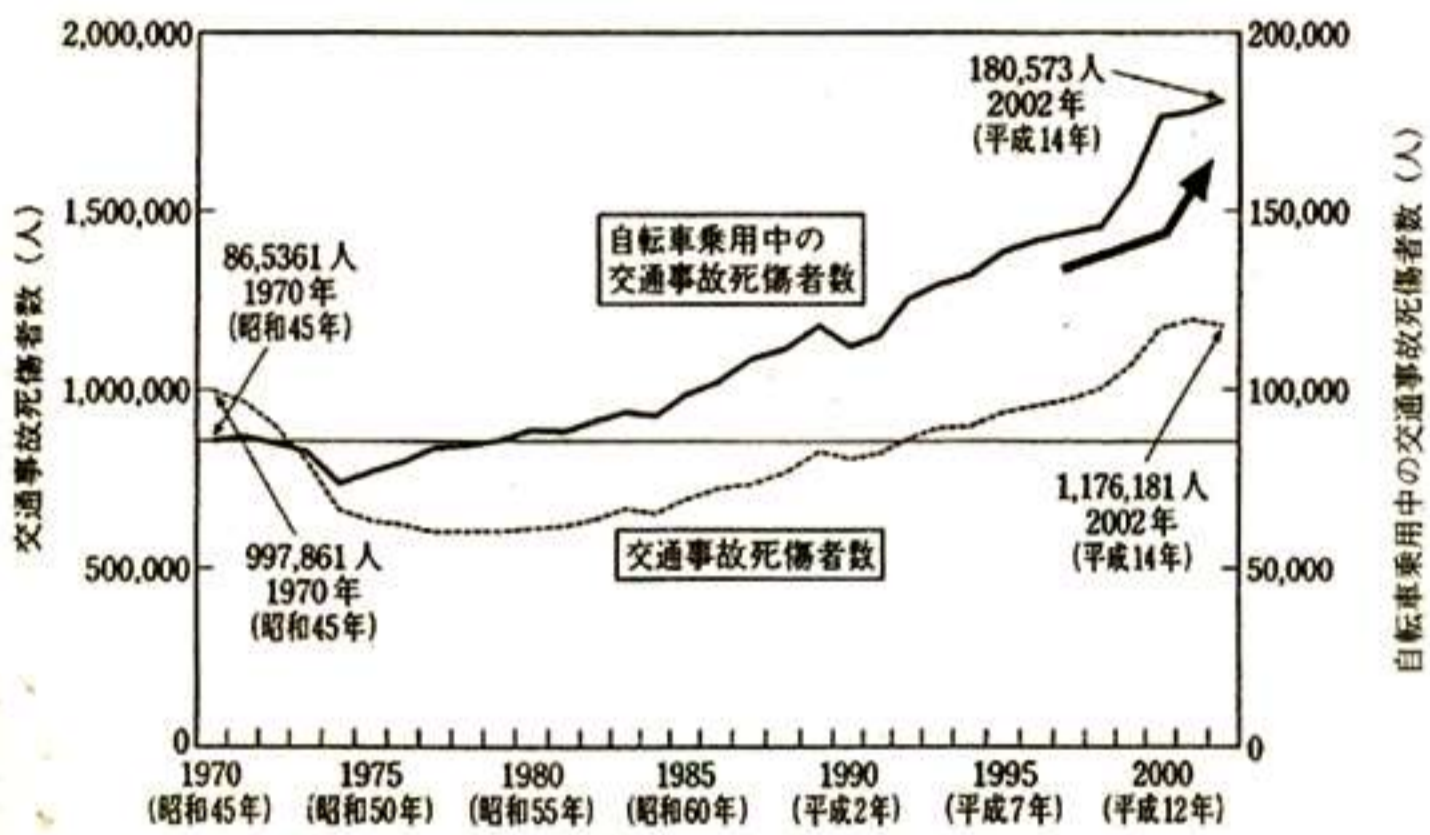


図-1 自転車乗用中の交通事故死傷者数の推移

建設業協会の会員は、人や貨物の移動が安全・快適に行えるよう高速道路から市町村道まで、すべての道路について新設から改良、維持・修繕工事まで、道路を管理している自治体などの指示に従って工事を行い、より良い交通環境を作り出すことを大きな使命の一つと考えています。

### 山梨県建設業協会

## 安全、快適な道路づくり 車中心から人中心に転換

の深い道路に対する国民の要望は、国土交通省による最近の調査によると「高速道路の充実」よりも「身近な生活道路の整備」を求めている傾向があります。幅の広い歩道など安

全な歩行空間の確保と電線類の地中化・沿道の緑化など環境美化に関心が高まっています。国土交通省はこういって国民の要望に応じて、車中心の道路から人中心の道路への転換や、移動中心の道路利用から生活中心の道路利用など、新しい道路対策を積極的に進めることにしています。今後

生活道路に関する施策を紹介しますが、これらの事業が山梨県内でも多くの地域で実施できることを願っています。一、「くらしのみちゾーン」の形成

通過交通の排除を徹底することにより、車よりも歩行者等の安全・快適な利用を優先するとともに地域住民など沿道との協働のもとに電線類の地中化や緑化を行い質の高い生活環境を創出する。

一、高齢者・障害者はじめだれでも安全で安心して通行できるように、幅の広い歩道の整備や歩道のフラット化、エレベーターのついた歩道橋の整備などを図る。今年度は主要な鉄道駅等を中心とする地域にパリアフリー化された歩行空間ネットワーク整備を進める。

三、自転車利用環境の整備が改正され、幹線道路には原則として自動車道から独立した「自転車道」と「歩道」を設置することとなった。今年度は自転車道や駐輪場の整備を推進するとともに自転車利用環境整備モデル都市(エコサイクルシティ)の追加指定を行い自転車利用環境の整備を行う。(図1)

交通事故をなくし、尊い人命を守るには道路を造る人・管理する人・利用する人すべての協力が得られなければ成果は上げられません。安全な道路づくりを求める活動への参加とともに私たちの行う道路工事へのご理解・ご協力をお願いいたします。

## SJD 自動車安全運転センター 交通事故証明書の申請方法

交通事故の保険金請求には、**交通事故証明書**が必要です

交通事故証明書は、自動車安全運転センター法の定めるところにより自動車安全運転センターの都道府県事務所長が、交通事故の当事者が適正な補償を受けられるよう、その求めに応じて、警察から提供された証明資料に基づき、交通事故の事実を確認したことを証明する書面として交付するものです。

- 交通事故がおきたら
●交通事故がおきたら、取り扱いを受けた警察署(高速隊)、発生場所を確認の上、必要により下記申請方法で証明書を取得して下さい。
●他の都道府県でおきた交通事故についても、最寄りのセンター事務所(本部、中央研修所を除く)で申請できます(交付は後日郵送となります)。
●警察への届出の無い事故については証明書の発行はできませんので、ご注意ください。
●申請ができる方は
●交通事故の加害者、被害者
●交通事故証明書の交付を受けることについて、正当な利益のある方
●申請方法は
●郵便振替による申し込み
●郵便振替申請用紙にご記入のうえ、最寄りの郵便局の振替窓口にご記入下さい(申請手数料1通につき600円のほか、振込手数料が必要です)。
●直接窓口での申し込み
●窓口申請用紙にご記入のうえ、手数料を添えてお申し込み下さい。交通事故資料が警察署から届いていれば、原則として即日交付となります(他の都道府県での事故の場合は、後日郵送となります)。
●申請用紙は
●センター事務所のほか、警察署、交番、駐在所等に備え付けてあります。詳しくはセンター事務所にお問い合わせ下さい。



自動車安全運転センター山梨県事務所 電話(055)285局2345番

### AMS(山梨県自動車整備振興会)

使用済み自動車のリサイクル促進及び不法投棄防止の観点から、「自動車リサイクル法」(使用済み自動車の再資源化等に関する法律)が平成十四年七月に成立、公布され、平成十七年一月施行

### 電子移動報告制度を導入

使用済み自動車が各工程の事業者間で適切に引き取り、引き渡され、引き渡していることを確認できる情報管理システムが構築されます。

安心と安全のマークです。整備保証 AMS Automobile Maintenance Service

具体的には、登録・許可を得ている各関連事業者が使用済み自動車の引き取り、引き渡しを行った際、その旨を情報管理センターである自動車リサイクル促進センターに原